

#### メカトロとコンピュータ

- コンピュータ制御のためのコンピュータ
  - パソコンでOK?
    - → たぶん、いいえ
      - 1:オーバースペック過ぎ
      - 2:高コスト 大き過ぎ

#### マイコンでOK?

→ たぶん、はい ただし、パソコンに比べて癖が多過ぎ ※敢えて癖を付けてある(後ほど)

Page. 5 基礎からのメカトロニクスセミナー

## メカトロとコンピュータ

- そもそもマイコンって?
  - とりあえず、
    - ・小さいコンピュータ(マイクロコンピュータ)
    - 装置というより部品
    - ・パソコンに比べて性能は低い
    - ・あまり電気を食わない(省電力)

程度と思っていてください。



今回の目的

〇 マイコンの初歩

テーマ1:コンピュータの動作の仕組み

・演算と記憶

テーマ2:コンピュータの構造

・CPU/MPUとメモリと入出力

・パソコンとマイコン

テーマ3:組込マイコン

• 用途と必要な機能

・マイコンの選定. とっかかり

Page. 2 基礎からのメカトロニクスセミナー

## メカトロとコンピュータ

○ コンピュータ制御のためのコンピュータ

なぜコンピュータ制御か?

- → 簡単だから
  - 1:修正はソフトウェアのほうが簡単
  - 2:回路では面倒な処理が簡単 (足し算ですら回路だと部品が複数必要)
- → 安いから
  - 1:安いコンピュータは数十円
  - 2:部品削減

C02 マイコンの初歩

Page. 4 基礎からのメカトロニクスセミナ・

#### メカトロとコンピュータ

○ コンピュータ制御のためのコンピュータ

メカトロニクスだけ?

→ いいえ

メカトロニクス・ロボット + 世の中の電子機器、ほとんど全て

「制御」の対象はメカのみにあらず。 制御のみにあらず。

CO2 マイコンの初歩 Page. 6 基礎からのメカトロニクスセミナー

## 予備知識

- 〇 コンピュータの扱うデータ
  - ★すべての基本は0と1、オフとオン いわゆるデジタル → 第3回 回路の配線などの「状態」が2種類
  - ★0と1を多数組み合わせる & 組み合わせを特定のルールで解釈する →「いろいろな情報」を表現する

いろいろ:数値(整数、小数)、命令、文字、など

C02 マイコンの初歩

Page. 8 基礎からのメカトロニクスセミナー

# 予備知識

〇 0と1の組み合わせ

0 (オフ) 1個の「0か1」 → 2種類 1 (オン)

0 0 1 1 0

1

2個の「0か1」の組み合わせ

→ 4種類

C02 マイコンの初歩

Page. 9 基礎からのメカトロニクスセミナー

## 予備知識

C02 マイコンの初歩

予備知識

〇 0と1の組み合わせ

4個の「0か1」の組み合わせ

 $2 \times 2 \times 2 \times 2 = 2^4 = 16$ 

※それぞれ2通り選べる

Page. 10 基礎からのメカトロニクスセミナー

→ 16種類

何種類か?

〇 ビット数と表せる情報の種類数

8ビット=256種類 

16ビット=65536種類

32ビット=4294967296種類

=約43億 種類

64ビット=約1845京 種類

C02 マイコンの初歩

Page. 12 基礎からのメカトロニクスセミナ-

## 予備知識

O ビット(bit) と バイト(byte)



8個→256種類

(2を8回=2<sup>8</sup>)

コンピュータの基本単位: この1個の「Oか1」が「ビット」。 「0か1」8個の組みが「バイト」。

※1バイト=8ビット

Page. 11 基礎からのメカトロニクスセミナー

## 予備知識

○ コンピュータにおける 0/1 の解釈例

整数値(正のみ、正負、いわゆる2進数) 例 8bitで0~255, -128~127 小数值 (浮動小数)

例 32bit (単精度) 64bit (倍精度)

★命令/プログラム

例 0000 加算命令、0001 減算 …

★オンオフの組み合わせ (そのまま)

CO2 マイコンの初歩 Page. 13 基礎からのメカトロニクスセミナー

## テーマ1:コンピュータの動作の仕組み

〇概要

★コンピュータの動作の仕組み

・演算部と記憶部

★処理の実行

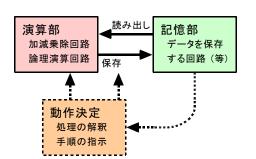
・命令の取り込みと処理

・移動、演算、分岐、呼び出し

•条件判断

CO2 マイコンの初歩 Page. 14 基礎からのメカトロニクスセミナー

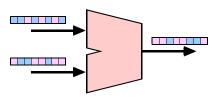
# コンピュータのしくみ 〇 演算部と記憶部



CO2 マイコンの初歩 Page. 15 基礎からのメカトロニクスセミナー

## コンピュータのしくみ

〇 演算部



何らかのルールで入力を加工して出力

ルール: 入力を特定種類の数値と解釈

→ 加減乗除など → 数値に該当する 0/1群

CO2 マイコンの初歩 Page. 16 基礎からのメカトロニクスセミナー

## コンピュータのしくみ 〇 記憶部 ★1バイト単位の保管箱群 130 1 2 3 4 135 6 7 8 9 ★1カ所ごとに番地がある 番地=アドレス 一般に通し番号 2 3 4 145 6 ★番地を指定して データを取得する場所 データを記憶させる場所

Page. 17 *基礎からのメカトロニクスセミナー* 

コンピュータのしくみ ○ 記憶部のデータの解釈 演算数値として 読み出し 演算部 加減乗除回路 論理演算回路 記憶は 保存 同じ 仕掛け 処理手順として 動作決定 処理の解釈 手順の指示 C02 マイコンの初歩 Page. 19 基礎からのメカトロニクスセミナー

## コンピュータの動作

を特定する

C02 マイコンの初歩

## 〇 命令の実行

1: 次に実行する命令を記憶から取得

2:命令を解釈して、実行する

・「次の命令の場所」を変える(ジャンプ、呼出)

- 通常は順番にアドレスが増える ・ジャンプ(分岐、ブランチ)
- 命令の取得場所を変える
- ・呼び出し(コール)

一度変えた後、戻ってくる

マイコンの初歩 Page. 21 基礎からのメカトロニクスセミナー

# コンピュータのしくみ

## 〇 記憶部

#### ★補足

- アドレス=整数値なので 必要なビットで表現する。
- •16bit, 32bitのデータを 入れるときは複数枠。 ただし「枠の認識」は 利用者側。



C02 マイコンの初歩

Page. 18 基礎からのメカトロニクスセミナ

## コンピュータの動作

#### 〇 命令の実行

- 1: 次に実行する命令を記憶から取得
  - ※どのアドレスかを示す値があって、順に増加 ※取得されるものは、あくまで01のかたまり
- 2:命令を解釈して、実行する

※解釈法はものによる

←その方法に応じて01を並べてプログラムする

- ・演算(+入力と出力の指定)
- ・記憶を別の記憶場所へコピー
- ・「次の命令の場所」を変える(ジャンプ、呼出)

C02 マイコンの初歩

Page. 20 基礎からのメカトロニクスセミン

## コンピュータの動作

## 〇 条件判断

「もし~なら Aの処理」の仕組み

★直前の演算の結果の単純な判断

判断1:直前の演算の結果がゼロ

判断2:直前の演算で繰り下がり発生

およびこれらの組み合わせ

ならば分岐する、等

CO2 マイコンの初歩 Page. 22 基礎からのメカトロニクスセミナー

## コンピュータの動作

#### 〇 条件判断

判断1:直前の演算の結果がゼロ 判断2:直前の演算で繰り下がり発生

例:二つの値で、A-Bを計算する (結果は廃棄)

結果がゼロ  $\rightarrow A=Bだった(等しい)$ 

繰り下がり → A < Bだった

どちらでもない → A>Bだった

※ほぼこの形式、ただし実際には繰り上がりが使われる

CO2 マイコンの初歩 Page. 23 基礎からのメカトロニクスセミナー

#### コンピュータの動作

○ 動作の例:動作の繰り返し

1: 記憶場所Aに10を入れる

2: 目的の処理をする

3: Aの値を取り出して、1を引いて、結果を

Aの場所に戻す

4: 直前の結果がゼロでなければ、

2にジャンプ

<sup>1</sup>5: 次の処理 (4で2に行かなければ自然にここに)

CO2 マイコンの初歩 Page. 24 基礎からのメカトロニクスセミナー

## テーマ2:コンピュータの構造

#### 〇概要

- ★CPU、MPUとメモリ 演算部と記憶部の実際
- ★演算と記憶と入出力 計算以外のための仕掛け
- ★パソコンとマイコン パソコン、マイコン、組込マイコン

CO2 マイコンの初歩 Page. 25 基礎からのメカトロニクスセミナー

#### コンピュータの構造 演算部 記憶部 O CPU, MPU と メモリ 管 理 CPU, MPU: レジスタ 演算回路 少量の記憶を含む コンピュータの中核 メモリ: 記憶そのもの アドレスを指定して プログラムカウンタ データの出し入れを メモリ CPU/MPU する回路 C02 マイコンの初歩 Page. 26 基礎からのメカトロニクスセミナー

## コンピュータの構造

#### 〇 用語

CPU: Central processing unit MPU: Micro processing unit

レジスタ: 頻繁に使う値、途中経過などを置く小規模の 記憶回路 (類:電卓の表示、そろばん)。

プログラムカウンタ:「次の命令」のアドレス用。

メモリ: 記憶部の概念と同一の回路。

バス: 信号線の束。1対1ではなく多数で共有する。 アドレスバス: アドレスを指示する

データバス: CPU内外のデータのやりとりに使う

※レジスタ幅、バス幅が「CPUのビット数」の根拠

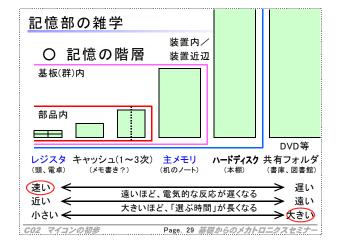
Page. 27 基礎からのメカトロニクスセミナー

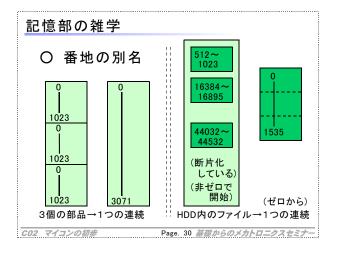
# 記憶部の雑学

## 〇 メモリの種類

- RAM Random Access Memory ほぼ瞬時に好きなところを読み書き可
- ROM Read Only Memory (通常は)書けず、読むだけのメモリ プログラムや固定データの記憶用
- PROM (Programmable) EPROM(Erasable PROM) EEPROM(Electrically EPROM) 変更可能ROM
- ・ フラッシュメモリ 消去法に特徴のあるEEPROM

CO2 マイコンの初歩 Page. 28 基礎からのメカトロニクスセミナー



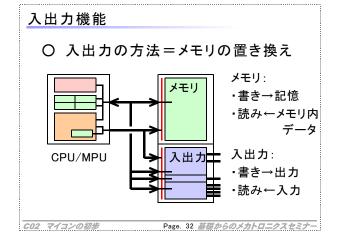


## コンピュータの構造

#### 〇 入出力部

- ★CPUとメモリだけでは、役立たず データの入力も、結果の出力もできない
- ★入出力用の機能が必要
  - キーボードやマウスなどの入力 ※いまはまとめてUSBに
  - ・ディスプレイやプリンタなどの出力
  - ハードディスクなどの接続
  - ネットワーク通信

CO2 マイコンの初歩 Page. 31 基礎からのメカトロニクスセミナー



## 入出力機能

- 〇 入出力機能の実現=メモリの置き換え
  - ★なにか0/1を渡し、受け取れれば、あとは 入出力回路が好きなように加工する =データの受け渡し方法
  - ★CPUはアドレスを指定して読み書き動作を したときに、同じ電気的動作をすれば、 なにがつながってても気にしない
    - →どのアドレスがなんの機能かは 開発者が管轄すること。

CO2 マイコンの初歩 Page. 33 基礎からのメカトロニクスセミナー

#### パソコンとマイコン

- 〇 おおざっぱな区別
  - ★パソコン Personal Computer, PC
    - 一般に汎用性重視で大型。
    - ・CPUとメモリと入出力回路用の部品で構成。
    - ·装置、箱 (、基板)
  - ★マイコン Micro Computer, Micro Controller, MCU

一般に目的重視で小型、省電力指向。



←熊研標準

※「自称」で区別という説もあり

マイコンの初歩

Page. 35 基礎からのメカトロニクスセミナー

## テーマ3:組込マイコン

- 〇概要
  - ★組込マイコンの用途、実例
  - ★組込マイコンに求められる機能 入出力の種類
  - ★組込マイコンの選定
  - ★組込マイコンとOS
  - ★とりあえず触ってみたい、という場合は?

CO2 マイコンの初歩 Page. 37 基礎からのメカトロニクスセミナー

#### 組込マイコンの用途

- 〇 ハードに密着した、なにか
  - ★装置の中央制御部品として

家雷

小型ロボット (大型はPC内蔵のこともあり)

シーケンサ (動作を担う部分)

プリンタ (受信、描画、機械制御)

ネットワークカメラ (画像処理、通信)

携帯電話 (汎用性重視+特有機能)

## 入出力機能

- 〇 入出力の例:
  - ★デジタル出力回路
    - ・あるアドレスに0/1のパターンを書き込むと LEDが光ったりブザーが鳴る。
  - ★画面表示モニタ用回路
    - ・あるアドレスに数値を書き込むと、 その数値に応じて画面に光点がでる。
    - ・別のアドレスに数値を書き込むと、 直線のデータを自動的に作ってくれる。

CO2 マイコンの初歩 Page. 34 基礎からのメカトロニクスセミナー

#### パソコンとマイコン

- おおざっぱな区別 (区分はそこそこ曖昧)
  - ★組込マイコン



- ・一つの集積回路(LSI)に、CPU、メモリ、 特定の入出力回路を全部入れた部品。 1個で目的を達成することが前提。
- ★汎用マイコン



・パソコンと似た複数部品構成のCPU部分。

ある程度汎用な設計にしたい場合など用。

・パソコンほどのパワーは不要ながら、

マイコンの初歩 Page. 36 基礎からのメカトロニクスセミナー

#### 組込マイコン?

- そもそも、組込(くみこみ)とは?
  - ★何らかの装置に組み込まれて、その機能を 担うような コンピュータ / ソフトウエア



- ・組込マイコン=機能部品としてのマイコン
- ・組込パソコン=制御装置化したパソコン
- 組込ソフト=そういう環境でのソフト

※広い意味での組込ソフトには、携帯電話でのアプリも 含まれるが、「ハードがらみに限る」という見解もあり、

CO2 マイコンの初歩 Page 38 基礎からのメカトロニクスセミナー

#### 組込マイコンの用途

- 〇 ハードに密着した、なにか
  - ★別のコンピュータの下請けとして 例:

操作パネルだけを担当するマイコン モータ制御を担当するマイコン (モータ制御器としてみたら中央制御係)

★高度な信号のやりとり解釈用

USBマウス、キーボード内蔵マイコン

CO2 マイコンの初歩 Page. 40 基礎からのメカトロニクスセミナー

#### 組込マイコンの用途

- 〇 機能部品としての、なにか
  - ★コンピュータを意識させない部品だけど 実は入っている場合

ありそうな例: テレビのリモコン用IC

※学習リモコンはマイコン製品

★デジタル回路の部品として 回路を設計するよりプログラムで 作った方が楽な場合

C02 マイコンの初歩

Page. 41 *基礎からのメカトロニクスセミナー* 

#### 実務に必要な機能

- 〇 ハードとの入出力
  - ★アナログ電圧の入力
    - センサからの信号の入力
  - ★アナログ電圧の出力
    - ・スピーカーからの音再生、出力調整
      - → 今は廃れつつある、デジタル(PWM)で代用 ※回路構成上、アナログは効率が悪いため

C02 マイコンの初歩

Page. 43 基礎からのメカトロニクスセミナー

#### 組込マイコンの種類

- 〇 種類が膨大
  - ★ラインナップ

メーカごとに互換性無し、複数の方向性

★メモリ内蔵

メモリ(RAM/ROM)の大きさで選択肢

★周辺回路内蔵

回路機能の有無、個数で選択肢

※用途のはっきりした品種もある 例:携帯電話用、モータ制御用

C02 マイコンの初歩

Page. 45 基礎からのメカトロニクスセミナー

# 実務に必要な機能

## 〇 ハードとの入出力

- ★デジタルな入出力
  - ・ただのオンオフ (LEDの点灯、スイッチの検知)
  - タイミングの重要なオンオフ変化



→ブザー音

・入力 →数を数える

→速度を数える

パルス幅変調(PWM) →出力調整

オンの率

低

F 50%

C02 マイコンの初歩

モータ出力、LEDの調光調色 Page. 42 基礎からのメカトロニクスセミナー

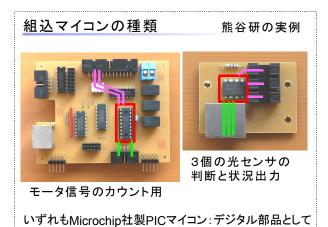
#### 実務に必要な機能

- 〇 ハード以外を指向した機能
  - ★通信機能
    - ・シリアルポート(調歩同期通信)、USB
    - I<sup>2</sup>C(センサ等)、 CAN(車内ネット等)、 Ethernet
  - ★マイコン自身の電源管理 休眠省電力と外部入力での復帰など
  - ★特殊入出力
    - ・メモリカード(SDカードなど)の読み書き
    - ・液晶ディスプレイ (表示機能)

C02 マイコンの初歩

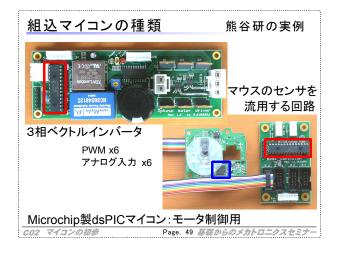
Page. 44 基礎からのメカトロニクスセミナー

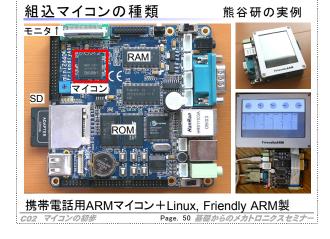




CO2 マイコンの初歩 Page. 47 基礎からのメカトロニクスセミナ







#### 組込マイコンの選定

〇 量産目的で無ければ

#### ★性能

十分な処理能力、速度、メモリの大きさ、 必要な入出力

#### ★入手性

1個単位で変えるかどうか(ネット通販など) ※組込マイコンは品種が多い一方で、 「実は1000個単位発注」というケースが多い。 あくまで、量産品への組込が前提。

C02 マイコンの初歩

Page. 51 基礎からのメカトロニクスセミナー

## 組込マイコンの選定

〇 量産目的で無ければ



#### ★開発のしやすさ

基板で売られているかどうか? マイコン基板、マイコンユニット、評価基板



・開発に特殊なものは必要か? 開発ソフト (有償、無償、対応OS) マイコンへのプログラム書き込み手段 (専用回路、専用装置、専用ソフト) ※最近は特殊なものは不要 or 安価

マイコンの初歩

Page. 52 基礎からのメカトロニクスセミナ

#### 組込マイコンの選定

- 〇 量産目的で無ければ
  - ★開発のしやすさ
    - 基板で売られているかどうか?
    - ・開発に特殊なものは必要か?
    - ・世の中/周囲でよく使われているか? =解説の多さ、聞ける場所

※マニュアルを見るだけで、短時間で 理解することは容易ではない。

CO2 マイコンの初歩 Page. 53 基礎からのメカトロニクスセミナー

## 組込マイコンの選定

- 〇 量産目的なら (数千個~)
  - ★コスト ただし装置全体を見たトータルコスト
    - ぎりぎりの処理力
    - ・ぎりぎりのメモリ
    - ・ぎりぎりの入出力 (注:削りすぎると逆効果)

## ★開発の容易さ

・同じシリーズの上位に開発しやすい品種が あること(試作は前述と同じ)。

CO2 マイコンの初歩 Page. 54 基礎からのメカトロニクスセミナー

#### 組込マイコンとOS (オペレーティングシステム)

- O マイコンにOSを搭載する意義
  - ★能力の分配、複数処理の同時実行
    - ・時分割でCPUを複数プログラムに分配。
    - ・メモリの管理(割り当て、回収)
  - ★デバイスドライバを介した入出力の簡素化
    - 違うハードをプログラムに同じように見せる 例: Linuxで開発したネット通信プログラムは、PCと Linux搭載マイコンで、同じ書き方で動作する。

#### 組込マイコンとOS

- O マイコンとOS選定
  - 1: 無理にOSを搭載する必要はない
    - ・OSを使うと、OS分だけ余分にマイコンが 働く=メモリや演算力を取られる。
    - ・OS無しで限界性能を引き出せる。
  - 2: 高機能なマイコンで、OSとドライバが あるなら、OSを使った方がずっと楽。
    - ・自分で全てを用意することは困難。

CO2 マイコンの初歩 Page. 56 基礎からのメカトロニクスセミナー

CO2 マイコンの初歩 Page. 55 基礎からのメカトロニクスセミナー

## 組込マイコンとOS

#### O マイコンとOS選定

3: 小さいマイコンでも、簡易的なOSを 導入すると、機能のライブラリとして 開発が簡単になることがある。 (特に通信、表示機能など)

※Linuxが使えるから、Androidが使えるから、 とOS目当てでのマイコン選定もあり。

C02 マイコンの初歩

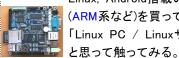
Page. 57 基礎からのメカトロニクスセミナー

## マイコンをとりあえず触ってみたい

## 〇 ソフト開発経験あるけど回路不慣れ



- 動くマイコンさえあれば、大きく変わらず。
- ・入門向けマイコン基板(Arduino, 秋月H8) などを買ってきて、とりあえずソフトを 書いてみる。



• Linux, Android搭載の32bitマイコン (ARM系など)を買ってきて、 「Linux PC / Linuxサーバの小さいの」

CO2 マイコンの初歩 Page. 59 基礎からのメカトロニクスセミナー

#### 参考情報

ロボット博士の基礎からのメカトロニクスセミナー 今後の予定:

3月:デジタルの基礎

4月:アナログ信号の基礎

5月:アナログ信号のコンピュータへの取り込み

CO2 マイコンの初歩 Page. 61 基礎からのメカトロニクスセミナー

## マイコンをとりあえず触ってみたい

## ○ 回路設計経験はあるけどソフト未経験

マイコン開発を始めるという点では、 回路経験はあまり役立たない。 (量産設計などの時には非常に心強い)



・初心者向け: Arduino系(\*)

誰でもできる系: H8/3052(※), PIC系

・解説本、WEBサイトなどでお試し

\* いま巷でかなり話題 (熊谷は未経験) ※秋月電子 AKI-H8/3052基板

Page. 58 基礎からのメカトロニクスセミナー

## まとめ

- ★ コンピュータの動作の仕組み
  - ・演算と記憶
- ★ コンピュータの構造
  - ・CPU とメモリと 入出力回路
- ★ 組込マイコン
  - マイコン=小さいコンピュータ
  - ・組込=装置の一部品として機能する
  - ・パソコンと異なり、様々な入出力機能や メモリなどを1個の部品に内蔵している。
  - 規模も機能も多種多様。

Page. 60 基礎からのメカトロニクスセミナ-

#### 参考情報

ロボット開発工学研究室

http://www.mech.tohoku-gakuin.ac.jp/rde/

- → 講義情報
  - •「メカトロニクスI, II」 主にメカトロに必要な電子回路系基礎
  - 「ロボット基礎」 ロボットとされるものに関する基礎理論
  - ・「ロボット開発工学」(まだ工事中) メカトロニクス総合

CO2 マイコンの初歩 Page. 62 基礎からのメカトロニクスセミナー

